

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## 評価方法

各推進施策ごとに5段階(見直し不要:5～見直しが必要:1)で評価しております。

## 基本目標1. 子どもを安心して産み育てられる

### 具体的な施策

#### ①子育てを支援する

##### 【施策の概要】

本町では、平成30(2018)年に155人と過去最少の出生数を記録するなど、少子化が進行しています。核家族化の進展や女性の社会進出などに伴う保育ニーズの多様化、地域ぐるみの子育て環境などが失われつつあり、妊娠・出産期から切れ目のない子育てをサポートする必要があるため、医療・保育体制の拡大・充実や、子育てに関わる情報提供・経済的支援などにより、地域における子育て支援の充実を図ります。また、町内2か所の子育て支援センターにおいて、子どもの見守り強化に向けたネットワークづくりや、児童生徒の基礎学力の向上と健全育成、ICT教育など社会の変化に対応した教育の充実に努め、「生きる力」の育成を図ります。

##### 【推進施策】

■地域における子育て支援体制等の充実	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
子育てサポート事業	新生児がいる世帯及び転入世帯に対して町内の子育て支援情報を掲載した「子育てブック」の配布を行います。親子のふれあいを大切にするため、0歳児のいる世帯に保育士と保健師が直接訪問し、発育状況の相談を行うとともに、子育て支援事業への参加を促し、子育て世代が保育所と併設された子育て支援センターで屋外遊具を使った外遊びや親子での遊びを通じて児童虐待防止の推進を図ります。	子育てブックの発行・配布	・子育てブックは大変良いものであるが、片付けなどで紛失し利用しない等のケースが想定されるため、ホームページでの公表やメルマガといった方式が良いのではないかと。	3	5	4	5	3	4	4.0
地域子ども・子育て支援事業	全13事業を実施し、妊娠・出産期の母子保健事業からの切れ目のない支援を行います。	妊婦健康健診事業、放課後児童健全育成事業 他(全13事業)	・国などのコロナ政策は、子供達や子育て世代ばかり負担が強いられるものであるが、他の自治体と比較し、七飯町は良い方向に子育て施策を行っていると思う。							
こんにちは赤ちゃん事業	親の子育て支援を充実するため、こんにちは赤ちゃん事業に取り組みます。	町内全ての新生児宅を保健師と保育士で訪問し、養育環境の確認や必要なアドバイスを実施								
放課後児童健全育成事業	地域における子育て支援体制等の充実を図るため、放課後児童健全育成事業を実施します。	町立及び民間学童クラブ事務費及び補助金 80,405千円								
■子どもの見守り強化に向けたネットワークづくり	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
子育て支援センター設置事業	子どもの見守り強化に向けたネットワークづくりのため、子育て支援センターを設置します。	本町子育て支援センター等運営費 28,749千円	特段意見等なし。	3	5	4	5	3	5	4.2
■子育て世帯の経済的な負担の軽減	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
子ども医療費助成事業	子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、18歳になる年度末まで医療費無料化を実施します。	子ども医療費扶助費等 96,972千円	特段意見等なし。	4	5	4	5	2	5	4.2
多子世帯給食費軽減事業	多子世帯の児童・生徒の給食費を軽減します。	多子世帯対象児童生徒 420世帯 481名								

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

■家庭の養育に恵まれない子どもへの支援の充実	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
民生委員児童委員活動の充実	要保護者等の情報を行政や関係機関へ連絡調整を行うなどの相談・援助活動を推進します。	子供に関する相談・支援件数(延べ)56件	特段意見等なし。	3	5	4	5	2	5	4.0
育英基金による育英資金の貸付	育英基金による育英資金の貸付を行います。	基金貸付金額 720千円 件数 3件								
■子どもたちの「生きる力」の育成を念頭に置いた学校教育の充実	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
学習支援員設置事業	学習支援員の充実により、子どもたちの学力向上を図ります。	学習支援員配置数 小学校6名 中学校4名 義務教育学校1名	特段意見等なし。	3	5	5	5	3	4	4.2
適応教室開設事業	適応指導教室を開設し、必要なケアを行うことで不登校児童生徒の自立と学校への適応を促します。	教育支援指導員配置数 小学校1名 中学校1名								
特別支援教育支援員配置事業	特別支援教育支援員の適切な配置により、特別な教育支援が必要な児童生徒への学校生活の介助や学習支援の充実を図ります。	特別支援教育支援員配置数 小学校6名 中学校3名 義務教育学校1名								
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
こんにちは赤ちゃん事業訪問 (H30)88.0% → (R6)90.0%以上 町立学童クラブ施設老朽化の改善 (H30)0クラブ → (R6)1クラブ 全国学力・学習状況調査全国比(小学校) (H30) 97.8% → (R6)100.0% 全国学力・学習状況調査全国比(中学校) (H30)101.1% → (R6)101.1%を維持			こんにちは赤ちゃん訪問事業訪問率 100% 町立学童クラブ施設老朽化の改善 0クラブ 全国学力・学習状況調査全国比(小学校) 調査中止のため実績なし 全国学力・学習状況調査全国比(中学校) 調査中止のため実績なし							

## ②妊娠・出産を支援する

### 【施策の概要】

出産への理解不足や核家族化の進展、地域コミュニティの希薄化などにより、妊娠・出産に対する不安や悩みを抱える人が増えています。そのような不安や悩みを解消するために、妊娠・出産から子育てまで、心身ともにサポートし、子どもを産み育てやすい支援体制等の整備します。

### 【推進施策】

■周産期及び小児医療提供体制の充実	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
乳幼児健診事業	乳児・1歳6か月児・3歳児に対し健診を実施します。	乳児健診受診率 97.0% 1歳6ヶ月健診受診率 98.0% 3歳児健診受診率 96.0%	特段意見等なし。	4	5	4	5	3	5	4.3
妊婦健診事業	妊婦に健診受診券を交付します。	受診延べ1,790件								
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
乳児健診受診率 (H30)93.2% → (R6)94.0% 1歳6か月児健診受診率 (H30)97.0% → (R6)97.0%を維持 3歳児健診受診率 (H30)92.3% → (R6)93.0%			乳児健診受診率 97.0% 1歳6か月児健診受診率 98.0% 3歳児健診受診率 96.0%							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## 基本目標2. 住み続けたいと思える生活環境を整える

### 具体的な施策

#### ①町民参画と協働の推進

##### 【施策の概要】

町内・地域環境の変化により、行政だけでは解決できない課題が増えています。少子高齢化などにより、地域の担い手が減少している中、新しいまちづくりや次世代の育成に取り組んでいくため、行政だけでなく、町民、町内会、各種団体等と連携・協働し、住民自治の地域づくりを推進します。

##### 【推進施策】

■住民との協働による地域づくり	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
みんなであそぼう	各町内会の活動や地域における交流活動への支援を行います。	町内会加入率 86.1%	・町内会を運営する人は高齢化し、働き盛りの世代は仕事や子育てで多忙なため、若い世代が地域に移り住んできて交流が無い場合、LINEのグループに参加するといった方法で新たに転入してきた人々と交流ができれば、回覧板は不要になるのではないかと。	3	4	3	5	3	4	3.7
私らしいボランティアをしてみよう	ボランティア活動の推進やボランティアの活動強化を図ります。	ボランティア登録者数 471人								
七飯町活力のあるまちづくり推進事業	七飯町活力のあるまちづくり推進事業の活用を図ります。	活力のあるまちづくり推進事業助成金交付団体数 9件								
■持続可能なまちづくりの推進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
まちなか居住の推進	開発行為などにより、良好な市街地の形成を図るとともに、利便性が高く、多様な世代が快適に居住できるよう、まちなか居住を推進します。	宅地分譲及び集合住宅等に関する開発許可件数 3件	特段意見等なし。	3	5	3	5	3	5	4.0
■地域を支えるICT利活用の促進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
証明書コンビニ発行サービス事業	証明書のコンビニ交付に係るシステムの構築を推進します。	マイナンバーカード交付延べ人数 6,084人 コンビニ交付件数 622件	特段意見等なし。	3	4	3	5	3	5	3.8
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
町内会加入率 (H30)86.8% → (R6)86.8%を維持 ボランティア登録者数 (H30)578人 → (R6)600人 七飯町活力のあるまちづくり推進事業の活用 (H30)9件/年 → (R6)10件/年			町内会加入率 86.1% ボランティア登録者数 471人 七飯町活力のあるまちづくり推進事業の活用 9件							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## ②高齢者の安心を支える医療・福祉サービスの確保

### 【施策の概要】

高齢者が安心して暮らせるための医療の確保、支援、診療科目の維持拡大を図るとともに、地域包括支援の拡大を図ります。

### 【推進施策】

■高齢者や障がいのある方々を支える仕組みづくり	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果							
				A	B	C	D	E	F	平均	
見守り活動と安全対策に取り組もう	多様なサービスの維持、構築に取り組みます。	生きがい活動通所支援延人数 1,244人 外出支援サービス延人数 168人	特段意見等なし。								
地域包括ケアシステムの構築	介護予防・生活支援に関わるインフォーマルサービスの充実を図ります。	地域ケア会議開催数 3回		3	5	3	5	3	5	4.0	
持続可能な介護保険の運営	介護が必要にならないよう、介護予防活動の拡大を支援します。	介護保険給付費 2,839,824千円									
<b>【重要業績評価指標(KPI)】</b>			R2実績								
地域ケア会議開催数 (H30)14回/年 → (R6)15回/年 65歳以上の住民主体の介護予防への参加率 (H30)3.1% → (R6)8.0% 要介護認定率 (H30)19.4% → (R6)19.4%を維持			地域ケア会議開催数 3回 65歳以上の住民主体の介護予防への参加率 8% 要介護認定率 20.4%								

## ③地域や未来を担う人づくり

### 【施策の概要】

七飯町の地域特性を踏まえた教育環境づくりの充実に取り組むほか、地域性を活かした特色ある学校づくりを進めます。

### 【推進施策】

■学校教育の一層の充実	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
ふるさと教育事業	ふるさと七飯町へ愛着を持てるような総合的学習を推進します。	町内小中学校及び岳陽学校の全校で実施	特段意見等なし。	3	5	4	5	3	5	4.2
<b>■様々な学習機会の提供による社会教育の充実</b>				委員評価結果						
スポーツ少年団の育成支援	各種スポーツ少年団の育成を図り、そのスポーツに取り組む人口を増やし、人材育成に関する取組への助成及び機会の拡大を図ります。	少年団登録団体数 11団体 少年団登録団員数 248人	・コロナ禍で実施できていない事業もあり、評価しづらい面があった。 ・中高生海外派遣事業において、派遣する岳陽学校の生徒の枠を2名に増やして欲しい。							
				3	4	3	5	3	5	3.8
中高生海外派遣事業	中高生を姉妹都市アメリカマサチューセッツ州コンコード町へ派遣します。	中高生海外派遣延人数 184人 (新型コロナウイルス感染症の感染拡大により事業中止)								
町民海外交流派遣事業	町民代表を姉妹都市アメリカマサチューセッツ州コンコード町へ派遣します。	町民代表海外派遣延人数 50人 (新型コロナウイルス感染症の感染拡大により事業中止)								
<b>【重要業績評価指標(KPI)】</b>			R2実績							
中高生海外派遣延人数 (H30)176人 → (R6)224人 町民代表海外派遣延人数 (H30)48人 → (R6)60人			中高生海外派遣延人数 184人 町民代表海外派遣延人数 50人							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

④地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保

【施策の概要】

生活に欠かせない交通手段である鉄道や路線バス等の確保の観点から、各関係機関と連携を図りその維持に努めるとともに、将来にわたって持続可能な公共交通網を構築し町民の利便性の向上及び利用促進に努めます。

【推進施策】

■地域の実情に応じた交通ネットワークの維持・確保	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
生活交道路線維持事業	バス事業者に対する路線系統運行補助を実施します。	町内を走るバス路線数 15路線	・引き続き「Maas」導入を検討して欲しい。	3	3	3	5	3	5	3.7
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
町内を走るバス系統数 (H30)15系統 → (R6)15系統を維持			町内を走るバス路線数 15路線							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## ⑤防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保

### 【施策の概要】

建築物や道路など重要インフラの耐災害性の強化に加え、各種災害に対応した警戒避難体制の整備や行政・企業における業務継続体制の強化など、ハードとソフトが一体となった防災・減災対策を計画的に進めます。また、防犯教室などを実施し防犯体制の強化を図ります。

### 【推進施策】

■適切な役割分担による防災体制の構築	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
防災行政無線整備事業	災害時における情報伝達手段の一つである防災行政無線のデジタル化等を行い防災体制の強化を図ります。	防災行政無線の整備	特段意見等なし。	2	4	4	5	3	5	3.8
備蓄計画整備	災害時における食料・飲料水、生活必需品、資器材、災害用トイレ等の備蓄計画の整備を推進します。	備蓄品等の整備								
ハザードマップ整備	土砂災害、地震災害のハザードマップを整備し、町民へ配布します。	新たなハザードマップを作成し、全世帯へ配布								
防災協定による連携強化	防災関係機関、事業所等との連携強化を図ります。	防災協定締結 11件								
災害情報収集・伝達体制の強化	J-アラート、エムネット、安否情報システム、緊急速報メール等、災害情報収集・伝達体制の強化を推進します。	—								
■防災教育の推進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
自主防災組織育成強化	町内会への人的支援を行います。	組織数 4組織(累計)	特段意見等なし。	3	4	3	5	3	5	3.8
防災訓練の実施	町防災訓練の実施、町内会等訓練への支援を行います。	実施回数 1回								
■地域力の向上による防犯体制づくり	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
地域防犯体制強化推進事業	防犯パトロール体制の整備及び啓発などを行います。	防犯教室実施回数 0回 (新型コロナウイルス感染症拡大により中止)	・防犯教室の実施方法として、オンラインによる開催を検討して欲しい。	3	4	2	5	3	5	3.7
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
防犯教室実施回数 (H30)14回/年 → (R6)14回/年を維持 町内会防災訓練実施回数 (H30)1回/年 → (R6)3回/年 自主防災組織率 (H30)12.5% → (R6)15.0%			防犯教室実施回数 0回 町内会防災訓練実施回数 1回 自主防災組織率 12.5%							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## 基本目標3. 食や観光をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる

### 具体的な施策

#### ①地域を支える農業の成長産業化

#### 【施策の概要】

本町では、微減ながら人口が減少し、また少子高齢化に伴い、農業従事者の減少が懸念されます。また、農業の就業者は高齢者が大半を占めていることから、若い世代の新規就農者の確保・育成に取り組むとともに、農業を続けていくことができるよう支援を行い、町内の農業振興を図ります。

#### 【推進施策】

■担い手の経営体質の強化等による持続可能な農業づくりと雇用の場の拡	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
農業生産拠点施設機能集約事業	地方創生拠点整備事業により整備した新野菜広域流通拠点施設周辺において農業生産施設等を集約し効率的な生産体制や農産品の品質向上を図るなど、地域の農業の総合力を強化します。	販売額 7,643,826千円 出荷量 25,474t 労働人口 67人	特段意見等なし。	3	4	4	5	2	5	3.8
学校給食地産地消推進事業	学校給食に七飯町産の農産物や加工品などの食材を活用し、児童・生徒への食育を含めた地産地消を推進します。	プレミアムなえデー実施回数 20回								
良質な米・野菜・花き・果樹の振興	消費者ニーズに応じた安全・安心で良質な農産物を生産し、農業所得の確保・向上を目指した地域農業を振興し推進します。	-								
法人化(集落営農)・コントラ組織の育成	農家戸数の減少や農業従事者の高齢化などから、地域農業の維持と経営安定化のための法人化(集落営農)、農作業の効率化や農業機械の共同利用による維持経費の削減などにより生産性の高い営農の実現と経営の安定化のため、コントラ組織の育成を推進します。	農業法人 18法人								
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
農業法人数 (H30)18法人 → (R6)20法人 新野菜広域流通施設販売額 (H30)0千円 → (R6)6,500,000千円 新野菜広域流通施設出荷量 (H30)0t → (R6)29,000t 新野菜広域流通施設労働人口 (H30)0人 → (R6)130人			認定農業者数 18法人 新野菜広域流通施設販売額 7,643,826千円 新野菜広域流通施設出荷量 25,474t 新野菜広域流通施設労働人口 67人							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## ②地域資源を活かした食関連産業の振興

### 【施策の概要】

地域資源を活かした食関連産業の振興を図るため、食関連産業の高付加価値化や販路拡大などに取り組みます。

### 【推進施策】

■高付加価値を生み出す6次産業化と道の駅の活用	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果							
				A	B	C	D	E	F	平均	
道の駅周辺整備事業	道の駅周辺の歩車道の新設・拡幅を実施し、交通アクセスの向上をめざします。	峠下2号線改良舗装事業ほか1事業を実施	特段意見等なし。								
道の駅エリア活性化事業	道の駅なないろ・ななえを中心とした仁山・峠下・藤城地区(道の駅エリア)に立地する食関連産業等の振興を図り、商品やサービスの高付加価値化や販路拡大への取組を通じ地域経済活性化を図ります。	道の駅等と共同で実施する新商品または新サービスの開発 3件		2	5	4	5	4	5	4.2	
■食関連産業の高付加価値化や販路拡大	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果							
食関連産業の高付加価値化	観光産業等との連携により町特産品のブランド化を図るとともに、それを求めてやって来る観光客の増加をめざします。	-	特段意見等なし。								
食関連産業の販路拡大	物産展や道の駅、物産振興協議会等と連携し、地域特産品の販路拡大や消費拡大を図ります。	特産品PRイベント出展回数 2回		2	4	3	5	4	5	3.8	
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績								
観光入込客数 (H30)2,331,421人 → (R6)2,564,563人(H30年度比10%増加)			観光入込客数 1,198,172人								
道の駅等と共同で実施する新商品または新サービスの開発(H30)0件 → (R6)6件			道の駅等と共同で実施する新商品または新サービスの開発 3件								

## ③観光産業の振興

### 【施策の概要】

年間200万人の入込数がある「大沼国定公園」は、日本新三景の一つでもあり、今後も豊かな自然を活かした観光産業の振興を図るとともに、近隣市町と連携した広域観光や農業体験などを推進し、誘客と滞在期間の延長をめざします。

### 【推進施策】

■自然環境など地域の資源を生かした滞在型の観光地づくり	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果							
				A	B	C	D	E	F	平均	
体験観光商品造成事業	七飯町の恵まれた自然や歴史、文化、産業などを活かしバラエティ豊かな体験ソフトを企画、運用し観光の振興や地域の活性化を図ります。	夏・冬 それぞれ1商品をモニターツアーとして実施し、商品化	特段意見等なし。								
広域観光推進事業	広域周遊観光の需要の高まりに対応するため、駒ヶ岳周辺3町(七飯町・森町・鹿部町)が連携し、食と観光の両面における商品造成し国内外からの誘客を促進します。	過去5年間のグレートアースみなみ北海道駒ヶ岳1周ライドの映像のほか、コースを紹介する動画を作成しYouTubeに公開		2	4	3	4	2	5	3.3	



# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

■国内外への効果的な誘客活動による旅行市場の拡大	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
広域版観光素材パンフレット作成事業	北海道新幹線の開業により主に関東圏からの教育旅行の期待が高まっていることから、学習素材や体験素材を集約したパンフレットを近隣自治体と共同で作成し教育旅行の誘致を図ります。	-	特段意見等なし。							
観光情報掲出事業	新函館北斗駅から函館駅までのアクセス列車「はこだてライナー」車内において当町の観光情報を掲出し、北海道新幹線による来道者の観光誘客を図ります。	観光入込客数 1,198,172人 宿泊客数 30,362人 外国人宿泊客数 2人								
観光ガイド整備事業	北海道新幹線開業に向けて、自然豊かな大沼国定公園周辺において、特に外国人観光客から需要のある自然散策と新幹線PRを取り入れたネイチャーガイドを主体とした観光ガイドの整備・育成を行うことで、インバウンド観光に対応するとともに、新たな雇用の創出を図ります。	86件 183人による観光ガイドの利用								
観光ガイドマップ作成事業	本町を訪れる観光客への情報提供が大きな課題となっているため、体験観光や魅力的な飲食店等の情報を集約したマップの充実化、多言語化を図ることで観光入込数の増加による経済効果の波及促進や町内への滞在・宿泊を促進します。	観光ガイドマップ 43,000部発行		3	4	3	4	2	4	3.3
観光ポスター作成事業	本町は道南唯一の国定公園である大沼国定公園を有し、国内外から多くの観光客が訪れていますが「七飯町」自体の知名度は低いいため、本町の有する雄大な自然をPRするため、新幹線沿線駅所在地をはじめとした各地の企業と連携した観光誘客施策等に用いるツールとして、観光ポスターの増刷を行います。	-								
観光パンフレット作成事業	北海道新幹線が開業し道南の玄関口が増えたことに加え、新駅からほど近い峠下地区に道の駅が誕生したことにより本町への観光誘客の優位性が増大したことから、主として発地用の誘客ツールとして観光パンフレットを刷新し更なる観光誘客を図ります。	-								
多言語Webページ制作事業	増加を続ける外国人観光客の更なる誘客を図るため、アジア圏を中心としたWebページの多言語化を行い外国人の誘客や滞在させる仕組みをつくることで町内への宿泊促進を図ります。	観光入込客数 1,198,172人 宿泊客数 30,362人 外国人宿泊客数 2人								
<b>【重要業績評価指標(KPI)】</b>			<b>R2実績</b>							
観光入込客数 (H30)2,331,421人 → (R6)2,564,563人(H30年度比10%増加) 宿泊客数 (H30)125,095人 → (R6)137,604人(H30年度比10%増加) 外国人宿泊客数 (H30)48,449人 → (R6)53,293人(H30年度比10%増加)			観光入込客数 1,198,172人 宿泊客数 30,362人 外国人宿泊客数 2人							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## ④中小・小規模企業の競争力の強化

### 【施策の概要】

中小・小規模企業の競争力の強化を図るため、女性や若者の創業の促進や、町外のプロフェッショナル人材と町内中小企業等との間による「お試し就業」などにより、町内企業の競争力強化や人材定着を図ります。

### 【推進施策】

■持続可能な地域経済の担い手となる中小・小規模企業への支援強化	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
小規模企業振興支援事業	少子高齢化に伴う担い手不足が深刻化する小規模企業への人材確保・育成を商工会と連携し実施し、事業者の持続可能な経営を支援します。	事業継続力強化支援計画の策定	・これらの施策については道半ばであると捉えている。	3	3	2	4	2	5	3.2
商工業経営安定支援事業	商工業経営安定資金融資保証金補給及び利子補給の支援を実施します。	保証料補助金(23件)及び利子補給金(110件)								
■女性や若者の創業と企業の新陳代謝の促進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
創業支援事業	地域の創業者や「将来起業する者」などの潜在的な創業者に対する育成・支援を行うことにより、開業率の向上と創業数の増加を図り効率的に起業家の成長を促進し、地域経済の活性化を図ります。	事業採択件数 2件	・大沼地区の資源を活用したワーケーション事業を引き続き検討して頂きたい。 ・ホームページやメディア等で創業支援事業にもっと周知を行い、若い人達の背中を押す制度になることを希望する。	3	3	2	4	2	5	3.2
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
創業支援事業を活用し創業した起業家件数 (H30)0件 → (R6)1件			創業支援事業を活用し、創業した起業家件数 2件							

## ⑤七飯町の強みを活かした企業等の誘致

### 【施策の概要】

本町の豊かな自然などの強みを活かした企業誘致や、既存企業への奨励、また、本町へ移住する起業家に対して支援を行うことで、雇用機会を創出するとともに、積極的な情報提供を行い、地元での就労と雇用の促進を図ります。

### 【推進施策】

■地域間の連携による企業誘致活動の展開	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
企業誘致推進事業	函館市・北斗市と連携した企業誘致活動を行います。	企業立地件数 1件	・移転企業や新設企業への補助金、税制面(固定資産税等)での大幅な優遇措置等を活用し、大沼地区へのホテルの誘致のほか、他の地区への企業誘致活動を積極的に展開する等、七飯町のポテンシャルの高さ(利便性、自然等)を最大限活用した様々な施策が必要と考える。	2	3	2	4	2	5	3.0
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
企業立地件数 (H30)0件 → (R6)2件			企業立地件数 1件							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

⑥市場規模やニーズの変化などに応じた産業の創造

**【施策の概要】**

今後の成長が期待される「健康長寿産業」の振興に向け、産学官が連携しながら、企業誘致や参入促進、機器開発等を推進するとともに、健康志向の高まりを背景とした新たなニーズに対応するため、運動・栄養指導に地域資源を活かしたサービスを付加するなど、ヘルスケアサービスの普及と高度化を図ります。

**【推進施策】**

■健康長寿社会の実現に向けた産業育成	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
健康づくり支援事業	高齢者の健康寿命を延伸するため、「健康づくり基本計画」を推進します。	特定健診受診率 18.3%	特段意見等なし。	3	4	2	5	3	5	3.7
<b>【重要業績評価指標(KPI)】</b>			R2実績							
特定健診受診率 (H30)32.0% → (R6)60.0%			特定健診受診率 18.3%							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## 基本目標4. 七飯町らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

具体的な施策

①交流人口の拡大

【施策の概要】

観光客の誘客はもとより、都市部との交流促進や教育旅行、スポーツ大会・合宿、国際会議等の誘致など、特色ある自然等の地域資源を活かした幅広い視点で誘客促進を図ります。

【推進施策】

■地域特性を踏まえた効果的な誘客の促進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
交流人口増加事業	当町のスポーツ振興や地域振興、交流人口の増加につなげるため合宿誘致を促進するとともに、受入れ体制の整備を推進します。	合宿団体数 7団体(延べ953人)	・インバウンド需要に頼らない国内需要に視点を切り替えた戦略を策定する必要があると考える。	3	4	2	5	3	5	3.7
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
宿泊客数 (H30)125,095人 → (R6)137,604人(H30年度比10%増加)			宿泊客延数 30,362人							

②居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進

【施策の概要】

豊かな自然など、町の魅力や優位性のPRを推進し、町外から人を呼び込み、移住・定住してもらうための受入れ体制の整備を図ります。

【推進施策】

■居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
移住・定住の促進事業	町の魅力などをホームページ等により情報発信するとともに、町外からのお問合せや移住のご相談に丁寧に応じ、本町への移住・定住を促進します。	道外からの転入者数 175人	特段意見等なし。	3	5	3	5	3	5	4.0
■七飯町の「しごと」の発信による若年層など現役世代の人材確保・育成	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
UIJターン新規就業支援事業	UIJターンによる起業・就業者の創出を図るため、北海道と連携し中小企業等の情報を効果的に発信するとともに、移住就業者等に対し支援を行います。	—	・地域おこし協力隊が任期終了後、町外に出て行ってしまふ印象があり、任期満了後も何かしらの形で町内に残ってもらえるような環境づくりを地元企業、住民ととも進めていかなければならないと考える。	2	4	2	5	2	5	3.3
「地域おこし協力隊制度」の積極的な活用	「地域おこし協力隊制度」の積極的な活用と協力隊員の定住化の促進など、地域づくりを担う人材の確保・育成を図ります。	地域おこし協力隊3名								
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
道外からの転入者数 (H30)186人 → (R6)H30より増加			道外からの転入者数 202人							
地域おこし協力隊の退任定住者数 (H30)0人 → (R6)2人			地域おこし協力隊の退任定住者数 実績無し(退任する隊員がいなかったため)							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## 横断的な目標1. 多様な人材の活躍を推進する

### ①交流人口の拡大

#### 【施策の概要】

女性の多様な選択の中で生じる、子育てや介護、起業、就業といった幅広い課題に対応するため、相談対応の仕組みづくりや様々な分野で支援・協働する人材のネットワーク化などを推進するとともに、高齢者や障がいのある方々の働きやすい雇用・就業の機会確保や、多様なスキル、経験の活用などを図ります。

#### 【推進施策】

■女性の力が発展できる働きやすい環境の整備	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
男女共同参画に対する意識の高揚	企業・各種団体等に対して、情報提供等を行い、意識啓発を図るとともに、男女共同参画の条件整備に努めます。	男女平等参画審議会委員会 0回 (新型コロナウイルス感染症拡大による会議中止)	・女性登用率を上げることも重要だが、男女平等参画審議会の開催数をKPIにすべきであり、それが意識の高揚に繋がると考える。  ・女性の比率は全体的に低く、男社会の固定概念を打破できていない状況は相変わらずだと感じる。	3	3	2	5	3	5	3.5
■女性の力が発展できる働きやすい環境の整備	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
高齢者労働力活用事業	七飯町シルバー人材センターを支援し、高齢者の労働力の活用を図ります。	延べ就業人数 9,534人	特段意見等なし。	A	B	C	D	E	F	平均
障がい者の自立機会の拡大	精神障がい者の自立と社会参加の促進を図ります。	精神障がい者通所授産施設ぼぼろ館指定管理料		3	4	3	5	3	5	3.8
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
町審議会等への女性登用率 (H30)22.5% → (R6)30.0%以上			町審議会等への女性登用率 23.8%							
七飯町シルバー人材センター就業延人数 (H30)12,500人 → (R6)13,000人			七飯町シルバー人材センター就業延人数 9,534人							

# 七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価調書

## 横断的な目標2. 多様な人材の活躍を推進する

### ①地域におけるSociety5.0の推進

#### 【施策の概要】

少子高齢化に伴う地域産業の衰退など社会課題の解決や教育の質の向上、生活・就労環境の改善や医療、社会基盤の充実化を推進するため、それぞれの実情に応じ未来技術を実装するためのインフラ整備を推進します。

#### 【推進施策】

■居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
情報通信基盤等環境整備	21世紀の基幹インフラであるICTインフラについて、地方部と都市部の隔たりなく整備を加速するとともに、デジタル知識やノウハウの地域への定着を図ります。	高度無線環境整備推進事業を実施	・Society5.0を推進するためのKPI項目が少ないと感じる。	3	3	3	5	2	5	3.5
■七飯町の「しごと」の発信による若年層など現役世代の人材確保・育成	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
未来技術の活用による地域課題の解決	少子高齢化に伴う地域産業の衰退や教育の質の向上、生活・就労環境の改善や医療、社会基盤の充実化などについて未来技術を活用し地域課題を解決します。	—	・未来技術の活用に関する認識や意識を高める活動が必要ではないか。 ・この項目はまだ評価できる段階に無いと考える。	3	3	3	5	2	5	3.5
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
光インターネット等整備地区における加入率 (H30)41.5% → (R6)48.0%			光インターネット等整備地区における加入率 45.2%							

### ②SDGsを原動力とした持続可能なまちづくりの推進

#### 【施策の概要】

SDGsは、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現をめざして経済・社会・環境など広範な課題に統合的に取り組むものであり、「すべての人に健康と福祉を」「働きがいも経済成長も」「住み続けられるまちづくりを」「パートナーシップで目標を達成しよう」などの17の目標と、これを達成するための169のターゲットを掲げています。

持続可能なまちづくりや地域活性化に向けた取組を推進するにあたっては、SDGsの理念に沿った取組を進めることにより、政策全体の最適化や地域課題解決の加速化が期待できるとともに、地方創生の一層の充実・深化につなげることができることから、七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略をはじめとした町の各種計画においてSDGsを原動力とした施策を展開します。

#### 【推進施策】

■SDGsを原動力とした持続可能なまちづくりの推進	事業の概要	R2実績	施策の効果についての意見等	委員評価結果						
				A	B	C	D	E	F	平均
SDGsの理念に基づいた施策の展開	持続可能なまちづくりや地域活性化の推進にあたっては、SDGsの理念に沿った取組を進めるとともに、政策全体の最適化や地域課題解決の加速化を図ります。	第5次七飯町総合計画中間見直し策定	・内閣府の地方創生SDGs官民連携プラットフォームへの参加を検討して欲しい。	3	4	3	5	2	5	3.7
【重要業績評価指標(KPI)】			R2実績							
SDGsの理念に基づいた町の計画 (H30)0計画 → (R6)2計画			SDGsの理念に基づいた町の計画 2計画							